「成しとげる力」　サンマーク出版　・・・抜粋

1. 機微をつかめ！　人の心はこう動く

Ｐ１３８　～　Ｐ１３９

　・・・創業期から苦楽をともにしてきた幹部の１人が・・・・・席をはずした隙に

・・・妻が

「こんな人の下でよく働いてきましたね。何度も怒鳴られて、辞めようと思ったことはないのですか」

　するとその幹部は

「それは辞めようと思ったことはありますよ。１万回までは覚えていますが、あとは忘れました。でも私が辞めたら困るのは創業者である社長です。だから、絶対に辞めませんでした。」

Ｐ１５７　～　Ｐ１５８

　日本社会はまだまだ人を肩書で動かそうとする風潮が強いが、海外でこれは通用しない。

最初に顔を合わせた瞬間に、このボスはどの程度の人間かを瞬時に値踏みされる・・・

顔を合わせた瞬間にこの程度のボスの下では働けないと思ったら、さっさと辞めていってしまう

　日本は肩書で人を動かそうとするし、一方で地位の高い人には従っているふりをしている。ところが心底従っているかといえば、層ではない。心の中では、バカにしていることも多いのだ。